

令和2年度 学校教育目標設定報告書

学校番号 96

学校名 千葉県立東金高等学校

課程名 全日制

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1 保護者・地域への積極的な情報発信を行う。 2 報告・相談・連絡の徹底を図る。 3 不祥事の根絶。 4 業務の見直しを進め、心身ともに健康な職場づくりに務める。	① ホームページを随時更新し、最新の情報を提供する。 ② 授業公開を推進するとともに、小中学校への出前授業を実施する。 ③ 校内規程集を整備し、より効率的な組織運営を行う。 ④ 不祥事根絶のための職員研修の充実。 ⑤ 教職員の在校時間等の状況確認。分掌の仕事や行事の見直しをとおして職員の意識改革を行う。	① ホームページの掲載内容と更新状況の確認。 ② 授業公開の回数及び出前授業の回数。 ③ 職員アンケートの結果。 ④ 職員研修会の実施回数とその状況。 ⑤ 職員アンケートの結果。開かれた学校づくり委員会や学校評価での確認。
学習指導	1 生徒のやる気を引き出す学習指導を行い、自立した学習者の育成を図る。 2 基礎・基本の確実な定着を図り、これを確実に応用学習に発展させる。 3 思考力・判断力・表現力を高める授業を実践する。	① 自学自習ができる教材を生徒に提供する。 ② 生徒による授業評価アンケートを行う。 ③ 授業公開を計画的に実施する。また、教員相互の授業参観を実施するとともに研究授業の実践を行う。 ④ 英語及び国語の小テストをそれぞれ年8回実施する。 ⑤ 基礎学力確認テストや実力テストを活用して学力の把握をし、学習指導の改善に生かす。	① 家庭学習状況の確認。 ② 生徒による授業評価アンケートの結果。 ③ 授業公開の実施回数とその状況。校内研究授業の実施回数とその状況。 ④ 英語及び国語の小テストの結果分析。 ⑤ 実力テストの状況。
生徒指導	1 社会の一員としての自覚に基づいた判断・行動のできる態度を養う。 2 道徳教育を通じ人権及び自他の生命を尊重する指導の充実を図る。 3 政治的教養を育む指導の充実を図る。 4 いじめの解消を目指し校内の教育相談体制や学校いじめ対策の取組の充実を図る。	① 年3回の登下校指導をとおして、礼節指導、服装・頭髪指導、遅刻指導を行う。PTA・警察署と連携し、自転車・電車の乗車マナー指導を行う。 ② いじめの防止を図るとともに、関連するサイバー犯罪防止にも重点を置いて指導する。 ③ 政治的教養を高める講演会等を実施する。 ④ 定期的な個人面談を実施するとともに、スクールカウンセラーと連携した教育相談体制を整備する。	① 遅刻・早退の統計分析及び日常の観察。服装・頭髪指導時の指導結果。 ② 年3回のいじめに関するアンケート結果。早期発見の取組。 ③ 政治的教養を育む取組の実施回数とその状況。 ④ 個人面談の実施状況及びスクールカウンセラーの活用状況。
キャリア教育	1 進路指導の更なる充実と進学実績の向上。 2 3年間を見通した一貫性のある進路指導、キャリア教育を充実させる。 3 地域の教育力を利用した授業実践や行事を開催する。	① 個別面談や教育相談を充実させ、生徒の適性や保護者の希望に添った進路指導を行う。 ② 大学や企業などの人材を講師とした進路説明会を行う。 ③ 地域の大学と高大連携事業を推進する。 ④ 地域の企業と連携した職場体験やボランティア活動を充実させる。	① 進路相談状況及び進路決定状況。生徒・保護者による学校評価アンケートの結果。 ② 進路説明会の実施回数とその状況。 ③ 高大連携講座の参加人数及び実施状況、大学講師を招いての特別授業の実施状況。 ④ 職場体験、ボランティア活動の実施回数、活動状況。
特色ある教育活動	1 国際交流を促進する。	① 国際教養科の語学研修を計画的に実施する。 ② 海外理解促進のための講演会を開催する。また、ニュージーランド研修や語学研修施設での研修の実施、留学生の受け入れを積極的に行う。	① 国際理解セミナーの実施状況。 ② 講演会の実施回数とその状況。ニュージーランド研修や語学研修施設での研修の実施状況と成果報告、短期留学生の受入状況。

令和2年度 学校評価年間計画書

学校番号 96

学校名 千葉県立東金高等学校

課程名 全日制

